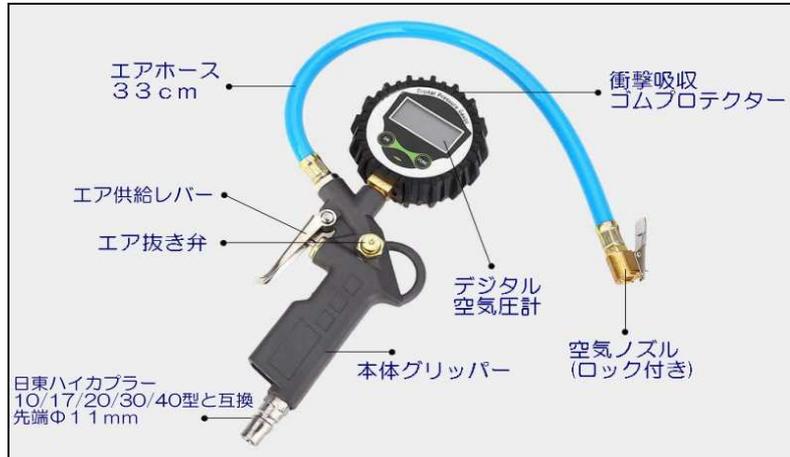


デジタル圧力計付き 空気入れガン 操作説明書

【製品特徴】

- ・空気入れガン、バルブチャック、圧力計がすべて使いやすくて一つのユニットにまとめられています。
- ・空気圧単位4表示:PSI、Kpa、BAR、kg/cm2
- ・タイヤエアバルブへチャッキングロックできるノズル。
- ・エア供給レバーでエア入れ、エア抜き弁プッシュでエア抜き。片手で簡単操作。
- ・33cmゴムホースでいろんな場所、位置へも空気入れが簡単。
- ・測定範囲0～16kg/cm2
- ・表示最小分解能:0.05kg/cm2
- ・電池:単4×2個(付属しませんので別途ご購入ください。)
- ・エアガン・ゲージ本体:約24cm×12cm×3.3cm
- ・デジタルゲージ部:外径φ75mm



【使い方】

1. コンプレッサーのホースを接続します。日東ハイカプラー10/17/20/30/40型に対応します。(先端直径φ11mm)
2. タイヤのバルブキャップを取り外します。
3. 空気入れのホース先端口金をタイヤバルブに取り付けます。クリップ式で挟みこむだけです。
4. デジタル圧力計に現在のタイヤの圧力が表示されます。
5. タイヤの圧力が低い場合は、ガンのレバーを引いて空気を充填してください。
タイヤの圧力が高すぎる場合は、側面にあるリリースボタンを押すとエアが一抜けます。
6. 規定圧力になったら、ホース先端口金を取り外します。リリースバルブを押すと気圧計の表示がゼロに戻ります。タイヤバルブからエアが漏れが無いことを確認し、バルブキャップを取り付け、作業を完了します。

注意:

1. タイヤ空気圧測定はタイヤが冷えた状態で行なってください。走った後はタイヤが熱くなって空気圧が上がっています。
2. 自動車、オートバイの車体に、メーカー推奨のタイヤ圧力が記載されていますので、圧力を守ってください。
自動車は運転席ドア、オートバイはチェーンカバーに表示されていることが多いです。分からない場合は、整備マニュアルなどを見てください。

